

学校名	宮城県柴田高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	120人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校は、多くの生徒が勉強と部活動の両立に励み、文武両道を実践しています。校風である「夢実現」を体現する主体的で創造的な生徒の育成に努め、多様な進路希望をもった生徒の自己実現を可能にする学校です。基礎的・基本的な知識・技能習得と学力の伸長を図り、社会に貢献できる人材の育成を目指します。

自ら学び、自ら考え、主体的に判断し行動できる豊かな人間性と生活習慣を確立し、自律的・意欲的に生き生きと活動する、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への志望動機が明確で、強い意欲をもって文武両道を実践し、自分自身を高めたい生徒
- 2 生き生きとした規律ある学校生活を送り、豊かな人間性を育むための不断の努力ができる生徒
- 3 進路について明確な目標をもち、基礎的・基本的な学力の定着を図り、その実現に向かって日々の授業を大事にする生徒
- 4 生徒会活動・部活動・校外スポーツ・文化活動等で優れた能力を有し、入学後も継続して何事にも意欲的に取り組める生徒

特に、特色選抜においては、上記の4に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		なし	なし
共通選抜	96人（募集定員の80%）		
学力検査：調査書	5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	24人（募集定員の20%）		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……………得点を1.0倍にする 合計 695点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース		なし	なし
共通選抜	96人（募集定員の80%）		
学力検査：調査書	5 : 5		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 100点 ・ 国語(100点満点) 合計 295点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。			

学校名	宮城県柴田高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	体育科	募集定員 (予定)	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、多くの生徒が勉強と部活動の両立に励み、文武両道を実践しています。校風である「夢実現」を体現する主体的で創造的な生徒の育成に努め、多様な進路希望をもった生徒の自己実現を可能にする学校です。基礎的・基本的な知識・技能習得と学力の伸長を図り、社会に貢献できる人材の育成を目指します。

本校体育科では、優れた実績をあげるとともに、スポーツ活動を通して、豊かな人間性と生活習慣を育み、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し行動する実践力を身に付けるために活動する、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への志望動機が明確で、強い意欲をもって文武両道を実践し、自分自身を高めたい生徒
- 2 生き生きとした規律ある学校生活を送り、豊かな人間性を育むための不断の努力ができる生徒
- 3 進路について明確な目標をもち、その実現に向かって日々の授業を大事にする生徒
- 4 生徒会活動・校外活動等で優れた能力を有し、入学後も継続して何事にも意欲的に取り組み、高い志を有している生徒
- 5 運動部活動、校外におけるスポーツ活動等において、特に優れた能力を有する生徒や顕著な実績をあげた生徒で、本校指定の専門実技種目に競技力向上に向けて強い意志を持って取り組もうとする生徒

特に、特色選抜においては、上記の5に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	➡	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			普通科	実技
共通選抜			4人（募集定員の10%）	I 実技 1 形態 個人実技 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 専攻実技種目に関する運動能力 (2) その他 4 観点 技能・体力、態度を総合的に評価する ※実技については、2日目に実施する。
学力検査：調査書			5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を基に実技の評価も加えて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
	特色選抜		36人（募集定員の90%）	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 125点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を0.25倍にする 3 実技 320点 合計 640点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び実技の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の130%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び実技の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 125点 ・ 国語(125点満点) 3 実技 320点 合計 640点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 実技 1 形態 個人実技 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ